

大学院看護学研究科 博士前期課程		授業 科目	看護管理学特講 Advanced Course of Nursing Management & Administration			担当 教員	林 千冬 (専 任)	
開講年次	1年次前期	単位数	2単位	科目 分類	専門科目 基盤看護学	授業形態	講義・演習	
選択必修	選 択	時間数	30時間			使用教室		
授業の目的及びねらい		<p>文献レビューと演習を通して、看護管理学研究の動向を経営管理の要素に沿って系統的につかみ、あわせて外的環境としての医療制度・政策の動向と課題についても理解を深める。これらを通して、看護管理学の基礎理論・概念の理解をいっそう深めると同時に、看護管理とはなにか、今日どのような研究領域や課題があるのかを考察する。</p>						
授業のキーワード		<p>人的資源管理 設備・物品管理 看護経営 医療安全管理 医療情報管理</p>						
講義回数	授 業 内 容 及 び 計 画							
第1 ～6回	1. 人的資源管理をめぐる課題と研究							
第7 ～8回	2. 設備・物品管理をめぐる課題と研究							
第9 ～12回	3. 看護経営をめぐる課題と研究							
第12 ～13回	4. 医療安全と看護職の役割をめぐる課題と研究							
第14 ～15回	5. 医療情報管理をめぐる課題と研究							
テキスト	特に指定しません							
参考文献	その都度指示します							
成績評価の方法	<p>毎回のプレゼンテーション(30%)、作成資料(70%)で評価。 プレゼン・資料の評価基準は、以下のとおり。 ①内容が正確でありかつ主要な論点を踏まえているか(4割) ②自らの体験も踏まえつつ多角的かつ現実的な考察がなされているか(4割) ③課題の見出し方が独創的でありかつ現実的であるか(2割)で評価。</p>							
教員から学生へのメッセージ	<p>自らの体験を大切に、しかしながらそのみに縛られず、今日の看護管理実践と、看護管理学の課題について幅広く理解し考えていきましょう。 また、毎回それぞれの課題に応じて、臨床への見学(演習)を組み入れます。これらを、引き続き「看護管理学特講演習」での実習課題の整理・検討に結びつけていきます。</p>							